罗 愛知県立芸術大学

愛知県政記者クラブ 名古屋教育・医療記者会 中部芸術文化記者クラブ同日発表

2025年9月24日(水)発表

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

芸術情報・広報課(担当:橋川・小林)

Tel.0561-76-2873 / Fax.0561-62-0083

E-mail. geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

手塚好江個展「In/Out-between」

このたび、サテライトギャラリーSA・KURA において、本学大学院美術研究科油画・版画領域の修了生、手塚好江個展「In/Out-between」を開催いたします。

絵と土の時間

画家とは自分の絵に最初に驚く人のこと、という言葉があります(アラン)。その驚きが見る人にも伝わることで、他には代え難い体験が生まれます。先日手塚さんとお会いしたとき、自作について、自分で埋めたことさえ忘れていたタイムカプセルを発掘したときに似た驚きを感じる、とお話しされました。その驚きが見るわたしたちにも伝わります。動かないはずの絵画のなかに時間が流れ、完了していたはずのときが再び動き出す。過去と未来の自在な往復を可能にする装置としての絵画です。わたしはそれが、手塚さんの好きな土いじり(soil-care という言葉があります)から生まれてきたもののように感じられてなりません。一見動かない土のなかでは、微生物から目に見える虫、そして植物に至るまで、さまざまな生き物がそれぞれのペースで多重な時間を生きています。それらと相互作用するなかで土も変化しますが、そうした土たちと向かい合うとき、人もまた自分とは違うさまざまな時間の流れを思い遣りつつ、多層的な現在を生きることになります。手塚さんの絵は、自然とのそうした関わりにもつながる、広い射程をもつように思われるのです。それを見る私たちも、そこに参加する喜びや驚きを味わうことができるでしょう。

秋庭史典(名古屋大学大学院情報学研究科)

多くの方にご覧いただきたく、是非ともお取り上げいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

タイトル 手塚好江個展「In/Out-between」

会 場 愛知県立芸術大学 サテライトギャラリーSA・KURA

住所: 〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下1階

Tel: 052-212-9316 E-mail: satellite-gallery@mail.aichi-fam-u.ac.jp

URL: https://aua-sakura.com/index.html

主 催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

展示期間 2025年10月25日(土)~11月16日(日) 月曜・火曜休廊

※祝日の場合は開廊、翌平日休廊

(11月3日(月・祝)開廊、11月4日(火)・5日(水)休廊)

開廊時間 12:00~19:00

観覧料 無料

イベント ギャラリートーク「絵具層の裏表」

2025年10月25日(土)14:00~

ゲストトーカー: 秋庭史典(美学芸術学・名古屋大学教授)

モデレーター: 倉地比沙支(版表現家・本学教授)



これまでの作品



透生マント invixibility cleak 910×727 麻布、揮絵具、抽彩 2023



部屋の中のダイイン die in in the room 1620×1620 麻布、摩輪具、油彩 2024







部屋の中のダイイン die in in the room 1620×1620 麻布. 排絵具. 油料 2023

作家略歴

- 1994年 静岡県浜松市生まれ
- 2019年 愛知県立芸術大学 美術研究科 油画・版画領域修了
- 2020年 愛知県立芸術大学 美術研究科 研修修了

<グループ展>

- 2014 おしゃべりな子展 / ギャラリー彩(愛知)
- 2015 日記展 / 愛知県立芸術大学油画棟 (愛知)
- 2016 よーくみてみてん / cafe DODO (愛知)
- 2017 TM NETWORK 展 / 愛知県立芸術大学サテライトギャラリー (愛知)
- 2018 テーマは技材展 / gallery PARIS (神奈川)
- 2019 愛知県立芸術大学卒業・修了制作展 / 愛知県立芸術大学 (愛知)
- 2023 Gap in boundary 境界の隙間で / アートラボあいち (愛知)

<個展>

2025 ストレンジャー / 鴨江アートセンター (静岡)

<受賞・その他>

2024 名古屋工業大学(F+ART) パブリックコレクション

FACE2025 入選





/Out—be基紧导型

10.25 A - 11.16 S 愛知県立芸術大学サテライトギャラリーSA·KURA 12:00~19:00 月曜・火曜休廊

※月・火が祝日の場合は翌平日休廊

絵と土の時間

画家とは自分の絵に最初に驚く人のこと、という言葉があります(アラン)。 その驚きが見る人にも伝わることで、他には代え難い体験が生まれます。先日手塚さんと お会いしたとき、自作について、自分で埋めたことさえ忘れていたタイムカプセルを発掘し たときに似た驚きを感じる、とお話しされました。その驚きが見るわたしたちにも伝わります。 動かないはずの絵画のなかに時間が流れ、完了していたはずのときが再び動き出す。過去と 未来の自在な往復を可能にする装置としての絵画です。わたしはそれが、手塚さんの好きな 土いじり(soil-careという言葉があります)から生まれてきたもののように感じられてなり

ません。一見動かない土のなかでは、微生物から目に見える虫、そして植物に至るまで、 さまざまな生き物がそれぞれのペースで多重な時間を生きています。それらと相互作用する なかで土も変化しますが、そうした土たちと向かい合うとき、人もまた自分とは違うさま ざまな時間の流れを思い遣りつつ、多層的な現在を生きることになります。手塚さんの絵は、

自然とのそうした関わりにもつながる、広い射程をもつように思われるのです。

それを見る私たちも、そこに参加する喜びや驚きを味わうことができるでしょう。

秋庭 史典 (名古屋大学大学院情報学研究科)

ギャラリートーク「絵具層の裏表」10月25日(土) 14:00~ ゲストトーカー: 秋庭 史典(美学芸術学・名古屋大学教授) モデレーター: 倉地 比沙支(版表現家・愛知県立芸術大学教授)

愛知県立芸術大学サテライトギャラリーSA・KURA 名古屋市東区東桜1-9-19成田栄ビル地下1階 TEL 052-212-9316

> 地下鉄東山線 栄駅 徒歩6分 地下鉄桜通線・名城線久屋大通駅 徒歩7分

愛知県立芸術大学 サテライトギャラリー SA·KURA







罗 愛知県立芸術大学

主催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ケ峯 1-114 お問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 TEL 0561-76-2873 (平日9:00~17:30) https://www.aichi-fam-u.ac.jp/ 国際芸術祭 あいち 2025 灰と薔薇のあいまに パートナーシップ・プログラム

※この展覧会は「(一財)後藤欣之輔・美智子世の中に貢献する人を育てる協会」からの助成を得て行われます。 この財団は、後藤欣之輔・美智子ご夫妻のご遺志に基づき、そのご浄財により、芸術、医療、科学等により世の中に貢献することを志した者の留学、 研究等の支援、及び芸術、医療、科学等により世の中に貢献した者の栄誉を称え、さらに発展させるための支援を行うことを目的としています。